



玉川村立
玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和3年12月23日
No. 21
文責：校長 酒井

学校だより 玉一っ子通信



さよなら2021。よいお年をお迎えください。

感染症感染防止のため数日間休校となった2学期ですが、**全校生236名**が無事冬休み、そして新年を迎えられますこと、心より嬉しく思います。

夏・秋・冬と3つのシーズンを元気に過ごした子ども達。1年で一番の長丁場の今学期も感染症に気をつけながらの活動のため、時間を短縮したり、内容を制限したりしながらの実施に変わりはありませんでした。しかし、運動会に全校生誰一人欠けることなく参加でき、1年越しの鼓笛パレードも上学年のみでしたが、地域の皆様に見ていただくことができました。更、学習発表週間を設け、学習の様子を参観していただくなど、**新しい取り組みも数多くできました**。

特設自転車部や合唱部は、大会が中止となったり、参加できなかつたりしたため、子ども達の意欲が低下することが心配でしたが、発表の場を、学習発表週間に切り替えることで、モチベーションも高まり、練習を重ねることで、当日は実に堂々とした態度でした。

人は変化を好まない動物といわれます、新しい事に挑戦することには労力もいるし、経験がないので不安も募りますが、**子ども達は違います。与えられた空間の中を自由に伸び伸びと羽ばたいた2学期でした**。保護者の皆様の深いご理解とご協力に心より感謝します。先日の学校アンケートでも沢山の励ましのお言葉をいただきました。

さて、明日からいよいよ冬休み。今年の休みは、いつもよりも少し長めの18日間。夏休み同様、冬休み、特にお正月にしかできない行事への参加や長期の休みにしかできないお手伝いなどに、是非とも挑戦してほしいと願います。また、学校では冬休みの過ごし方について、「**生徒指導だより**」をもとに指導しました。ご家庭でも、**ゲームやYouTubeばかりの冬休みにならないよう、重ねてご指導くださいますようお願いいたします**。

ここ数ヶ月は、感染者も少なくなり気持ちに多少の余裕が出てきましたが、やはり油断はできません。年が明けて2022年も、安全、健康を第一に教育活動を進めていきます。

保護者の皆様よいお年をお迎えください。



おもいきり大自然（海も見えたよ～）宿泊学習



12月14～15日、5年生は、9月から延期となっていた宿泊学習を行いました。12月の宿泊は、これまでで最も遅い実施でしたが、いわきの気候は想像以上に温かく、海での活動こそできませんでした。会場となった「いわき海浜自然の家」は、東日本大震災で建物が半壊し、しばらく使用できず、近くの久ノ浜漁港は津波と直後の火事で大きな被害を被った場所です。当日の様々な活動だけでなく、震災の年に生まれた**5年生にとっては意義深い宿泊学習**となりました。

家族と離れての宿泊は初めてという子ども達が大半でしたが、海が見える環境が開放感を増し、不安もどこかへ吹き飛んでしまったようで、集団で生活することの楽しさをや大変さを十分に体験した1泊2日となりました。（やはりかわい子に旅をさせるですね）学校での事前の指導だけでなく、保護者の皆様の準備やご協力に感謝します。

なお、今回の宿泊学習は、森林環境税を活用（バス借り上げ代）しました。また、**石井商店様**より、子ども達一人一人に携帯用消毒ジェルをご寄付いただきましたので、お知らせいたしますと共に、この場をお借りして御礼申し上げます。



<思い出のキャンドルファイヤー>